

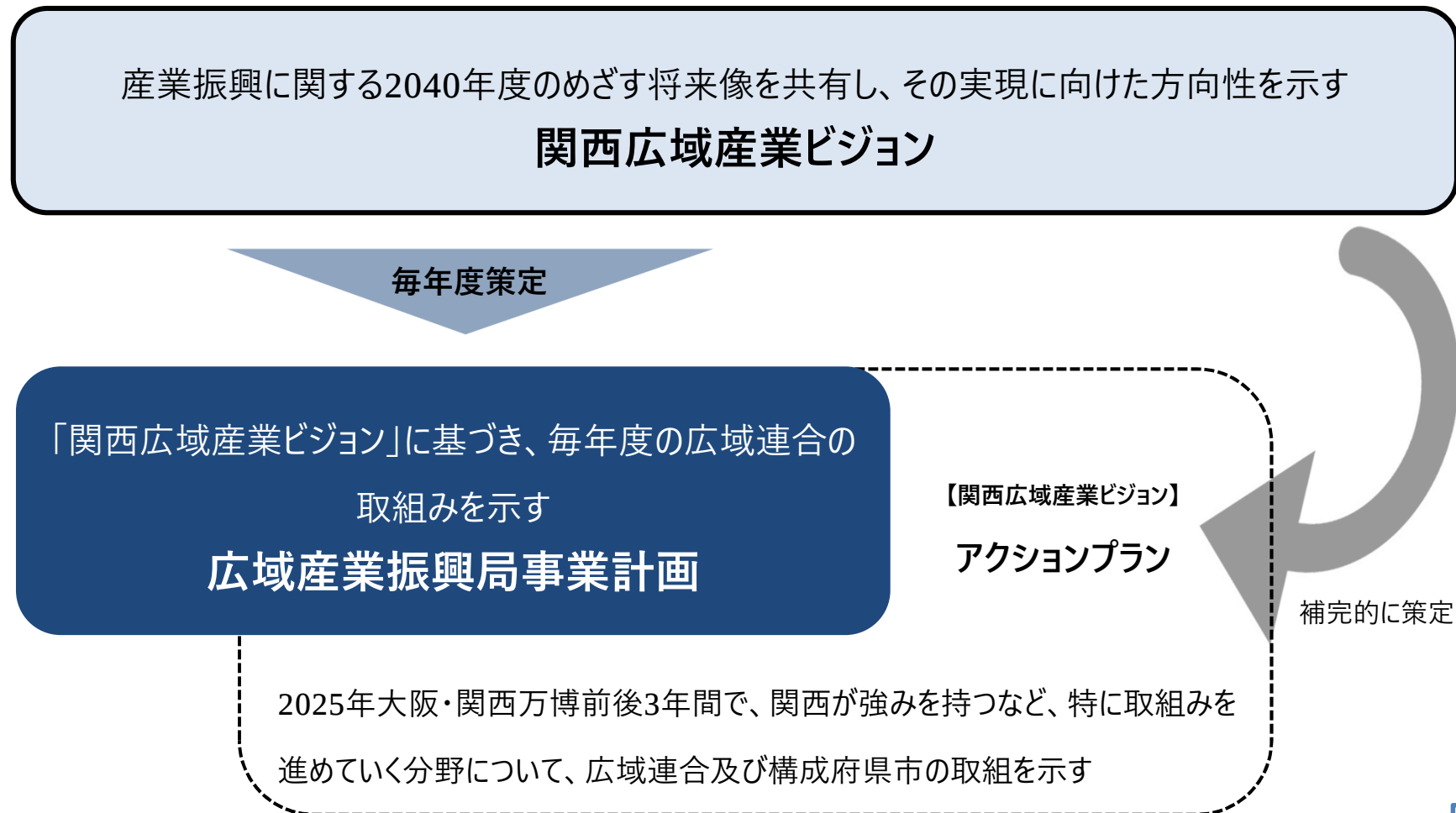
令和7年度
広域産業振興局事業計画

関西広域連合 広域産業振興局

広域産業振興局事業計画について

広域産業振興局事業計画の位置づけ

- ▶ 「関西広域産業ビジョン」の個別計画として、年度ごとの具体的な取組を示す。



関西広域産業ビジョン（2023年改訂版）

関西がめざす将来像

世界の中で輝き、日本の未来を牽引する関西

国内外から「人・モノ・投資・情報」が集まり、
イノベーションが生まれる地域

【目標】 2040年度の関西（広域経済圏）の

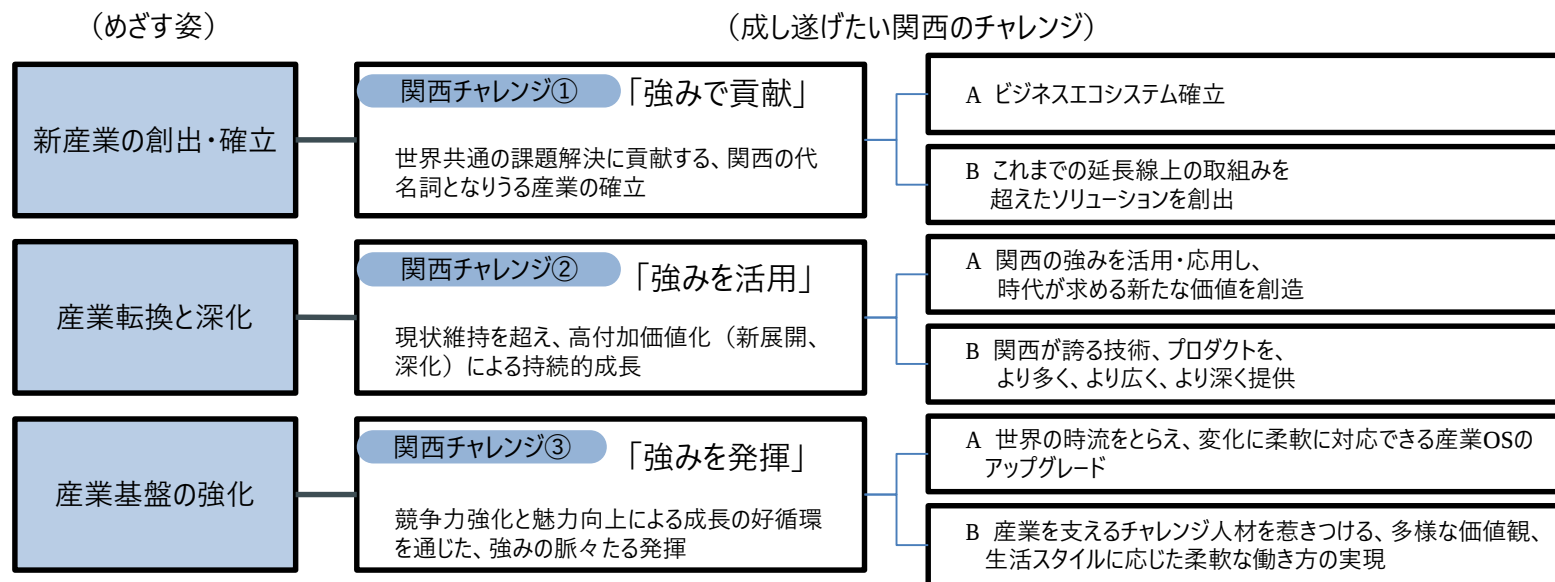
▶経済・産業の国内シェア25%

▶GRP額約150兆円

産業を支える多様な人材が活躍する関西

ライフスタイルに応じた働き方ができる環境で、
多様な人材が活躍できる地域

将来像の実現・目標の達成に向けたアプローチ（基本的な方向性）



関西広域連合は、固有の4つのバリュー（存在価値）を発揮し、関西産業の成長に資する取組みを実施する

○ シナジー（協働、相乗、相互補完）

構成府県市のそれぞれの強み・得意分野などを、関西広域連合域内で掛け合わせることで、単独実施以上の効果を生み出す

○ スケールメリット（規模の経済、域内最適化）

構成府県（市）が同じ目的をめざす取組みを、関西広域連合が集約し一元的に実施することで効率・効果を高める

○ スピルオーバー（波及、浸透）

構成府県市の独自の取組みを、関西広域連合域内で共有し、共感をひろげ、取組みを水平展開することで広い効果をめざす

○ ダイバーシティ（多様性、地域特性）

構成府県市の個性、特性を、関西広域連合として重ね合わせることで、その良さを際立たせ、また個性の集合体としての多彩な魅力を発信する

Contents

- 01 令和7年度事業一覧【予算事業】
- 02 令和7年度事業一覧【協調事業】
- 03 関西スタートアップ・エコシステムの推進
- 04 ライフサイエンス分野におけるイノベーション創出
- 05 グリーン分野におけるイノベーション創出
- 06 新たな分野でのイノベーションの創出に向けた環境整備
- 07 大阪・関西万博での関西の魅力の発信
- 08 地域魅力の発信・マーケットの拡大支援
- 09 広報活動やセミナー等による情報発信
- 10 広域産業振興の取組にかかる評価・検証

令和7年度事業一覧【予算事業】

令和7年度予算額：62,743千円

	分野	項目	事業名	事業概要	予算額 (千円)	頁
関西チャレンジ ①	スタートアップ	関西スタートアップ・エコシステムの推進	関西スタートアップ・エコシステム情報発信事業	関西スタートアップの認知度向上のため、情報発信戦略に基づき、ディープテックに特化した情報発信や国内外に向けたイベント等を開催する	10,043	6
	ライフサイエンス・ヘルスケア	ライフサイエンス分野におけるイノベーション創出	ライフサイエンス分野における関西のポテンシャルの発信・強化	関西の認知度等の向上を図り、域内への投資、企業立地の促進につなげるため、BioJapanに参加し、スタートアップ企業や大学、研究機関と国内外の関連企業等とのマッチング機会を創出する	2,866	7
	グリーン	グリーン分野におけるイノベーション創出	ビジネス機会創出に向けた「カーボンニュートラル先進技術フォーラム」の実施	グリーン分野において、シーズの事業化を促進するため、カーボンニュートラルに関するフォーラムを開催する	1,781	8
関西チャレンジ ②	中小企業の成長支援	新たな分野でのイノベーションの創出に向けた環境整備	関西広域産業共創プラットフォーム事業の推進	域内の公設試をはじめ、産業支援機関等と連携して広域的プラットフォームを構築し、企業の事業化を支援する	25,498	9
		大阪・関西万博での関西の魅力の発信	大阪・関西万博におけるものづくり産業の魅力発信	大阪・関西万博会場での催事開催を通じて、関西の魅力や産業のポテンシャルを広く国内外に発信する	13,522	10
		地域魅力の発信・マーケットの拡大支援	ものづくりをはじめとする地域魅力の発信	大阪・関西万博の機会を活かし、海外企業等に対し、関西の持つ魅力やポテンシャルを広く発信する	3,449	11
		広報活動や情報誌等による情報発信	ビジネス情報紙「from NOW ON KANSAI」の発行等による情報発信	域内企業の人材育成等に資するため、企業の取組など参考となるニュースや好事例を収集した情報紙を発行する	2,200	12
関西チャレンジ ③	産業基盤強化支援	広報活動や情報誌等による情報発信	広報活動の実施	関西広域連合及び構成府県市の取組等を域内外に発信する	1,541	12
			ビジネス情報紙「from NOW ON KANSAI」の発行等による情報発信（再掲）	域内企業の人材育成等に資するため、企業の取組など参考となるニュースや好事例を収集した情報紙を発行する	(2,200)	12
	産業人材の確保・育成、多様な人材の活躍支援	大阪・関西万博での関西の魅力の発信	大阪・関西万博におけるものづくり産業の魅力発信	大阪・関西万博会場での催事開催を通じて、関西の魅力や産業のポテンシャルを広く国内外に発信する	(1,102)	10
			広報活動の実施（再掲）	関西広域連合及び構成府県市の取組等を域内外に発信する	(1,541)	12
			eラーニング教材の提供	域内の市町村が実施する特定創業支援等事業において、補完ツールとして活用できるeラーニング教材を提供する	1,183	12
—	—	広域産業振興の取組にかかる評価・検証	「関西広域産業ビジョン」推進会議の運営	ビジョンに掲げる関西チャレンジ等に基づく具体的な取組の検証、評価に対する助言等を受けるため、有識者会議を開催する	250	13
—	—	管理費			410	

62,743

令和7年度事業一覧【協調事業】～構成府県市等と連携した取組～

	分野	事業名	事業概要
関西チャレンジ ①	スタートアップ	京都スマートシティエキスポ2025	スマートシティに関する、国内外の企業やオピニオンリーダーによる講演・展示会、スタートアップによる展示会、全国自治体交流シンポジウムなどのプログラムを通じて、最新情報の発信・収集、産学官を越えたアライアンス創出の機会を提供し、スマートシティの実現をめざす
		けいはんな万博2025	大阪・関西万博にあわせ、サイエンスシティ「けいはんな学研都市」を舞台に、「ロボット＆アバター・ICT」「ウェルビーイング」「スタートアップ」「サイエンス＆アート」の4つのテーマのフェスティバルを中心に、都市内外の交流イベント、サイエンスシティならではの先端技術プロジェクト、産学公住の協働イベントを多数展開し、高い研究開発力と豊かな歴史文化資源を世界に向けて発信する
		スタートアップ活躍促進事業	万博会期中に開催されるGlobalStartupEXPOで招聘される世界中のトップクラスのスタートアップ、ベンチャーキャピタル、実業家等と、大阪・関西で活躍するSU関係者をつなぐイベントを万博会場外で複数展開し、商談機会を創出するとともに、グローバルの繋がりを強化し、海外での発信力を高める
		堺市スタートアップ実証推進事業	「堺」ならではのフィールドを活用し、地域課題の解決や新たな価値の創出につながる実証事業を行うスタートアップに対し、事業実施に必要な市内民間事業者とのマッチングや経費補助等の支援を実施し、イノベーションの創出を促進する
	ライフサイエンス・ヘルスケア	欧州ライフサイエンス企業とのパートナーングカンファレンス	欧州企業との面談機会の提供を通じ、域内企業の海外事業展開や共同研究等を支援する
		Osaka Biotech & Pharma Networking Event	オーストラリア、カナダ、ニュージーランド、スイス、英国等の企業との面談機会の提供を通じ、域内企業の海外事業展開や共同研究等を支援する
		PMDA 関西支部の活用促進	薬品・医療機器・再生医療等製品の相談事業等を実施するPMDA関西支部の事業等の周知・広報を行い、域内企業の活用促進を図る
		けいはんな万博2025（再掲）	大阪・関西万博にあわせ、サイエンスシティ「けいはんな学研都市」を舞台に、「ロボット＆アバター・ICT」「ウェルビーイング」「スタートアップ」「サイエンス＆アート」の4つのテーマのフェスティバルを中心に、都市内外の交流イベント、サイエンスシティならではの先端技術プロジェクト、産学公住の協働イベントを多数展開し、高い研究開発力と豊かな歴史文化資源を世界に向けて発信する
		神戸医療産業都市クラスター交流会	大学や団体と神戸医療産業都市に進出している企業などとの新たな人脈を築くため、「神戸医療産業都市クラスター交流会」を開催する
		OPEN INNOVATION cafe	神戸医療産業都市に進出している企業だけでなく、他業種の方々との交流を通じて人脈を築き、ビジネスマッチングにつなげる
		再生医療産業化フォーラム	再生医療分野に最前線で取り組むアカデミア、産業界及び国・自治体関係者において課題の共有し、連携の強化を図るため、国内外の再生医療分野及び医療業界の最新の取り組みを紹介するフォーラムを開催する
	グリーン	カーボンニュートラル技術実装推進事業	大阪府が実施している専門人材を活用したカーボンニュートラルビジネス関連の支援事業について、企業へのヒアリングや周知・広報を行い、域内企業の活用促進を図る

令和7年度事業一覧【協調事業】～構成府県市等と連携した取組～

	分野	事業名	事業概要
関西チャレンジ ②	中小企業の成長支援	海外ビジネスサポートデスクの共同利用	域内企業の海外展開を支援するため、構成府県市が設置している海外の企業支援拠点（ビジネスサポートデスク）を共同で利用する
		地域産業技術セミナー	地域企業を対象に、徳島県立工業技術センターや産業技術総合研究所、大学等の最新の研究成果を発表する
		国際フロンティア産業メッセ2025	企業や大学・研究機関による先端技術の紹介や新事業創出の基盤となる製品展示を中心に、基調講演、特別講演、各種セミナーや交流会など多彩なプログラムを展開し、技術交流・ビジネスマッチングを進める機会を提供する
		海外トッププロモーション事業	大阪府が実施するトッププロモーション事業において、関西広域連合のチラシを配布するなどのPRを実施する
		万博に向けた大阪・関西のビジネスプロモーション	大阪府が実施する万博関連イベントにおいて、関西広域連合のチラシを配布するなどのPRを実施する
		鳥取砂丘月面化・宇宙産業創出事業	令和5年7月に整備された鳥取砂丘月面実証フィールド「ルナテラス」を、月面環境を想定した実証の場を必要とする国内外の企業・研究者等に対して利用促進を図る
関西チャレンジ ③	産業基盤強化支援	大阪府DX推進パートナーズ	大阪府DX推進パートナーズの相談対応及びパートナーズ参画企業とのマッチング支援について、域内企業を対象を拡大する
		DX関連セミナー	域内企業を対象にDX関連セミナーを実施する
		企業の成長支援機関の活用促進	知的財産の情報提供等を行っているINPIT-KANSAIや、航空機産業の非破壊検査員の養成等を行っている航空産業非破壊検査トレーニングセンターなど、国等が設置する相談・支援機関が行う取組について周知・広報を行い、その活用促進を図る
		産学連携促進事業	大阪産業局が大学等と連携して実施するセミナー等の産学連携事業について周知・広報を行い、域内企業の活用促進を図る
	産業人材の確保・育成、多様な人材の活躍支援	外国人材の受入に関する情報提供イベント	大阪府・市が大阪産業局に設置する「外国人材採用支援センター」が開催するイベントにおいて、外国人材採用に関する情報提供を行うことにより、域内企業における外国人材の受入促進を図る

事業名：関西スタートアップ・エコシステム情報発信事業（10,043千円）

事業開始年度：令和3年度（5年目）

関西チャレンジ：①「強みで貢献」 分野：スタートアップ

事業の内容

事業目的

関西の強みである大学・企業・人材等の集積を背景に、地域の特徴である高度な研究開発力が生み出す革新的技術により世界の課題解決を図る「ディープテック」分野の支援に注力し、関西のポテンシャル、将来性を国内外へ発信し、大阪・関西万博の機会を活用しながら、関西スタートアップ・エコシステムの構築・発展を進め、域外企業や投資家等の関西への呼び込みを図る。

事業概要

- (1)前情報発信戦略（2021 - 2024）をふまえた次期情報発信戦略の策定
- (2)関西スタートアップ・エコシステムポータルサイトのリニューアル
- (3)関西スタートアップ・エコシステムの情報発信イベントの実施（2回程度／年）
- (4)国内外のデータベースとの連携やそのほか効果的な方法により「Global Startup Ecosystem Ranking」などのランキングや国際的な影響力があるデータベースへの掲載に向けた情報発信活動（2回程度／年）

事業のねらい・取組のポイント

- ・ グローバル拠点都市と連携し、関西スタートアップ・エコシステムの魅力、ポテンシャル、将来性等を国内外へ発信することで関西経済の活性化、持続的な経済成長に貢献する。
- ・ 情報発信の主なターゲット：
国内外のスタートアップ、企業、専門人材、投資家、VC・CVC
- ・ 新たな情報発信戦略の策定業務の中で、今後の取組みについて検討する。

成果目標

- ・「Global Startup Ecosystem Ranking」などのランキングの維持向上
- ・情報発信イベント参加者アンケートの「関西スタートアップ・エコシステムに魅力を感じた」と回答した割合：70%以上

事業名：ライフサイエンス分野における関西のポテンシャルの発信・強化（2,866千円） 事業開始年度：平成25年度（13年目）

関西チャレンジ：①「強みで貢献」 分野：ライフサイエンス・ヘルスケア

事業の内容	事業のねらい・取組のポイント
事業目的 ライフサイエンス分野におけるイノベーション創出に向けて、海外に訴求力のある大規模展示会やビジネスマッチングイベント等への参加により、関西のライフサイエンス分野の強み・ポテンシャルを広く発信する。 また、国内外における関西の認知度・存在感の向上を図ることにより、域内への投資、企業立地の促進につなげ、域内関連産業の振興を図る。 事業概要 BioJapanへの参加 海外展開や共同研究などに繋がるマッチング支援やセミナー、ブース出展を通じて、関西の強み・ポテンシャルを広く発信する。 開催時期：令和7年10月8日（水）～10日（金） 開催場所：パシフィコ横浜（横浜市西区）	・ 効果的な情報発信のために、国内でも屈指の規模で開催される「BioJapan」の場を活用する ・ より多くの来場者にPRするため、広域連合ブースを出展する ・ 情報発信のターゲット：国内外ライフサイエンス関係企業・団体 成果目標 ・ BioJapan期間中、関西広域連合ブースに誘引するため関西広域連合のパンフレットを手交：400部以上 ・ BioJapanマッチング件数：参加企業数×6倍以上

事業名：ビジネス機会創出に向けた「カーボンニュートラル先進技術フォーラム」の実施（1,781千円） 事業開始年度：平成25年度（13年目）

関西チャレンジ：①「強みで貢献」 分野：グリーン

事業の内容	事業のねらい・取組のポイント
事業目的 関西が高い産業ポテンシャルを有するグリーン分野において、域内を中心とした大学等の研究成果や企業の取組を域内の企業に広く発信し、産学連携による製品開発や企業間連携によるビジネス機会の創出を促進する。 事業概要 カーボンニュートラル研究成果事業化促進フォーラムの開催 開催時期：令和7年12月2日（火） 開催場所：大阪工業大学 梅田キャンパス OIT梅田タワー テーマ：水素などの次世代のエネルギーや電池等のカーボンニュートラルに資する技術 内容：特別講演/研究成果発表/先進技術紹介/ポスターセッション/交流会	事業のねらい・取組のポイント - カーボンニュートラルに資する技術の実用化をめざす大学等の研究成果に加えて、新たにビジネス化に向けた企業の取組みを発信し、企業間連携によるビジネス機会の創出等を図る。 - 万博のインパクトを活かすため、万博時に披露された最先端技術を中心に発信する。 - 多くの企業に参加いただくため、リアルとオンラインで開催する。 - マッチング先のターゲット： カーボンニュートラル関連市場への新規参入を検討している企業、自社技術の新たな展開を図りたい企業 成果目標 - 参加者数：220人以上 - 参加者アンケートで「今後の事業活動に有益な情報を得ることができた」と回答した割合：70%以上

事業名：関西広域産業共創プラットフォーム事業の推進（25,498千円） 事業開始年度：令和4年度（4年目）

関西チャレンジ：②「強みを活用」 分野：中小企業の成長支援

事業の内容

事業目的

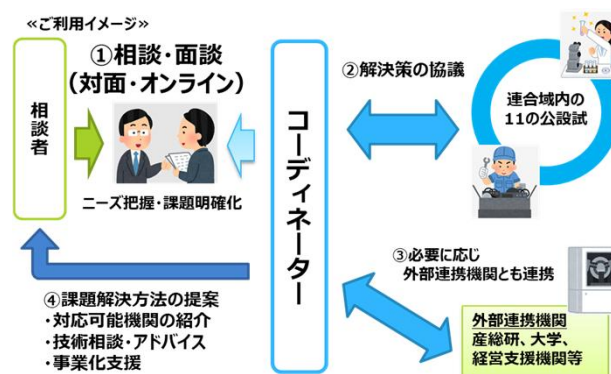
域内の公設試による企業に対する技術支援サービスに事業化支援機能を付加し、域内の多様な機関が連携することで、シームレスに企業を支援する広域的プラットフォーム（PF）をオール関西で構築し、イノベーションが生まれる環境の創出を図る。

事業概要

- （１）企業ニーズに応え、公設試のポテンシャル向上に資する「事業化支援」の推進
 - ・ コーディネーター（CD）が企業の相談に対応し、事業化レベルに応じて支援
 - ・ 域内公設試等のシーズと企業ニーズのマッチング
 - ・ ポータルサイト「かんさいラボサーチ」の運営
- （２）公設試・連携機関との連携促進と事業プロモーション
 - ・ CD・公設試・連携機関の交流機会の充実
 - ・ PF事業の成果事例の発信
 - ・ 域内府県市や公設試のプロモーションコンテンツの共有・活用

事業のねらい・取組のポイント

- （１）企業ニーズに応え、公設試のポテンシャル向上に資する「事業化支援」の推進
 企業からの相談に対し、域内公設試・連携機関のリソース等を活用し、企業の技術開発や製品化等を促進する。
 （主な支援ターゲット：域内の中小事業者）



- （２）公設試・連携機関との連携促進と事業プロモーション
 CDと公設試、連携機関など相互の連携を強化するとともに、本事業の成果の発信など、効果的で訴求力の高いプロモーションを展開する。

成果目標

- ・ 本プラットフォームを利用した企業の利用満足度：80％以上
- ・ 公設試等のシーズと企業ニーズのマッチング（面談）数：30件以上
- ・ 「かんさいラボサーチ」アクセス件数：36,000件以上

事業名：大阪・関西万博におけるものづくり産業の魅力発信（13,522千円） 事業開始年度：令和6年度（2年目）

関西チャレンジ：②「強みを活用」分野：中小企業の成長支援

事業の内容

事業目的

国内外から多くの人々が訪れる大阪・関西万博の機会を活用し、伝統的なものづくり産業の新たな需要開拓や人材確保にむけて、これらの産業における課題や可能性を共有するとともに、これらものづくり産業がもつ魅力を新たな切り口で発信する。

事業概要

万博の来場者に対し、ものづくり産業をPRする催事として、下記取り組みを開催する。

開催期間：9月29日（月）～10月4日（土）（6日間）
開催場所：ギャラリーEAST、ポップアップステージ南

①トークセッション	ものづくり産業をテーマにしたトークセッション
②展示会	伝統的工芸品を紹介する展示会
③ワークショップ	域内の伝統工芸品を活用したワークショップ

事業のねらい・取組のポイント

①トークセッション：

伝統的工芸品をはじめとしたものづくり産業を取り巻く需要の減少・後継者不足等の課題や解決の方向性などについて、来場者等と共有し、ものづくり産業の次世代の担い手となりうる人材を惹き付け、産地の持続的発展を考える機会とする。

②展示会：

新規需要の開拓も見据え、これまで伝統的工芸品に接したことのない層に対しても、伝統的工芸品の新たな魅力をデザイン等も活用し発信する。

③ワークショップ：

伝統工芸品の魅力を体感してもらうため、国内外の多くの方々に伝統的なものづくりに触れられる体験機会を提供する。

成果目標

- ・ 展示会等の延べ来場者数：3,300人（6日間計）
- ・ 関西の伝統的工芸品について興味・関心が高まった人の割合：70%

事業名：ものづくりをはじめとする地域魅力の発信（3,449千円） 事業開始年度：平成29年度（9年目）

関西チャレンジ：②「強みを活用」 分野：中小企業の成長支援

事業の内容	事業のねらい・取組のポイント
事業目的 域内のそれぞれの地域が有する資源の産業化を推進するため、大阪・関西万博の機会を活かし、海外企業等に対し、関西の持つ魅力やポテンシャルを広く発信する。 事業概要 大阪・関西万博を契機に海外政府機関等が派遣するビジネスミッション等に向けて、関西の産業魅力や域内の企業・産業視察先等の情報をとりまとめた専用WEBサイトによるPRを実施。 専用WEBサイトに視察先を追加（20件程度：計50件程度）するとともに、幅広く海外へ域内企業の魅力を発信し、域内企業と海外企業とのビジネス交流機会の提供や域内企業等の海外販路開拓につなげていく。	・ 令和6年度に作成した専用WEBサイトについて、関西に所在する総領事館や大使館等を通じて、ビジネスミッション団に確実にPRするとともに、視察先情報等を追加し、内容の充実化を図る。 ・ 万博後は、海外政府機関や企業が参加する国内の大規模展示・商談会の機会、構成府県市が有する海外事務所等のネットワークを活用して、海外企業をWEBサイトへ呼び込む。 ・ プロモーションターゲット： 大阪・関西万博期間中又は、万博後に来日する海外政府機関、海外企業等 成果目標 ・ 海外向けWEBサイト閲覧数：2,000件以上

事業名：広報活動や情報誌等による情報発信（4,924千円） 事業開始年度：平成24年度（14年目）

関西チャレンジ：②「強みを活用」分野：中小企業の成長支援

③「強みを発揮」分野：産業基盤強化支援、産業人材の確保・育成、多様な人材の活躍支援

事業の内容	事業のねらい・取組のポイント
事業目的 広域産業振興局や構成府県市の取組を域内外に向けて発信するとともに、中堅・中小企業に有益な情報紙を発行し、域内産業の活性化や、関西広域連合の認知度の向上を図る。 また、域内の市町村が創業支援に活用できるeラーニング教材を提供する。 事業概要 （１）広報活動の実施 広域産業振興局や構成府県市の施策、関西の産業情報等について、ホームページの更新やメールマガジン・SNSの配信、および広報紙等の作成により、域内外に向け、最新情報の提供を行う。 （２）ビジネス情報紙「from NOW ON KANSAI」の発行等による情報発信 域内企業にとって有益な情報を収集し、ビジネス情報紙「from NOW ON KANSAI」として発行する。 （３）eラーニング教材の提供 域内の市町村が実施する特定創業支援等事業において、補完ツールとして活用できるeラーニング教材を作成し展開する。	（１）広報活動の実施 広域産業振興局や構成府県市の施策について広く周知し浸透させる方法を検討する。 ・広報ターゲット：域内中小企業 （２）ビジネス情報紙「from NOW ON KANSAI」 今年度は、大阪・関西万博に出展する企業取材をするなど、万博で披露される技術についても発信し読者の興味を引きそうな記事作成に努める。 ・ 広報ターゲット：域内中小企業 （３）eラーニング教材の提供 事業実施により期待される効果 ・ 連合域内市町村における創業支援環境の充実 ・ 市町村職員、商工会等の経営指導員の負荷軽減
	成果目標 ・ 情報紙の読者満足度：75%以上 ・ 利用市町村のうち「創業支援に有効であった」と回答した割合：80%以上

事業名：「関西広域産業ビジョン」推進会議の運営（250千円） 事業開始年度：平成24年度（14年目）

関西チャレンジ：－

事業の内容	事業のねらい・取組のポイント																								
事業目的 学識経験者、経済界、官公庁等の有識者から、ビジョンに掲げた「関西チャレンジ」に基づく取組の評価・検証に対する助言を受けるとともに、ビジョンの推進に係る意見交換を行う 事業概要 (1) 審議事項（例） ・ 関西広域産業振興ビジョンの進捗 ・ 前年度の事業評価 ・ 次年度予算 (2) 委員（令和7年5月7日現在） <table> <tr> <td>（学識経験者）</td><td></td></tr> <tr> <td>甲南大学 名誉教授</td><td>稲田 義久 氏</td></tr> <tr> <td>大阪学院大学商学部 准教授</td><td>葛西 恵理子 氏</td></tr> <tr> <td>大阪公立大学現代システム科学研究院 教授</td><td>水野 真彦 氏</td></tr> <tr> <td>（経済団体）</td><td></td></tr> <tr> <td>徳島県商工会議所連合会 専務理事</td><td>上田 輝明 氏（徳島商工会議所 専務理事）</td></tr> <tr> <td>近畿府県商工会連合会連絡協議会 理事</td><td>上村 一彦 氏（大阪府商工会連合会 会長）</td></tr> <tr> <td>公益社団法人関西経済連合会 常務理事・産業部長</td><td>久米 一郎 氏</td></tr> <tr> <td>鳥取県商工会議所連合会 幹事長</td><td>中山 孝一 氏（鳥取商工会議所 専務理事）</td></tr> <tr> <td>関西商工会議所連合会 事務局</td><td>中村 裕子 氏（大阪商工会議所 総務企画部長）</td></tr> <tr> <td>（官公庁）</td><td></td></tr> <tr> <td>近畿経済産業局 地域経済部 地域連携推進課長</td><td>岡田 賢晃 氏</td></tr> </table>	（学識経験者）		甲南大学 名誉教授	稲田 義久 氏	大阪学院大学商学部 准教授	葛西 恵理子 氏	大阪公立大学現代システム科学研究院 教授	水野 真彦 氏	（経済団体）		徳島県商工会議所連合会 専務理事	上田 輝明 氏（徳島商工会議所 専務理事）	近畿府県商工会連合会連絡協議会 理事	上村 一彦 氏（大阪府商工会連合会 会長）	公益社団法人関西経済連合会 常務理事・産業部長	久米 一郎 氏	鳥取県商工会議所連合会 幹事長	中山 孝一 氏（鳥取商工会議所 専務理事）	関西商工会議所連合会 事務局	中村 裕子 氏（大阪商工会議所 総務企画部長）	（官公庁）		近畿経済産業局 地域経済部 地域連携推進課長	岡田 賢晃 氏	「広域産業振興ビジョン」に掲げる関西がめざす将来像・目標（2040年度）の実現に向け、評価、検証を行いながら、目標達成に向けた取り組みを推進
（学識経験者）																									
甲南大学 名誉教授	稲田 義久 氏																								
大阪学院大学商学部 准教授	葛西 恵理子 氏																								
大阪公立大学現代システム科学研究院 教授	水野 真彦 氏																								
（経済団体）																									
徳島県商工会議所連合会 専務理事	上田 輝明 氏（徳島商工会議所 専務理事）																								
近畿府県商工会連合会連絡協議会 理事	上村 一彦 氏（大阪府商工会連合会 会長）																								
公益社団法人関西経済連合会 常務理事・産業部長	久米 一郎 氏																								
鳥取県商工会議所連合会 幹事長	中山 孝一 氏（鳥取商工会議所 専務理事）																								
関西商工会議所連合会 事務局	中村 裕子 氏（大阪商工会議所 総務企画部長）																								
（官公庁）																									
近畿経済産業局 地域経済部 地域連携推進課長	岡田 賢晃 氏																								
	成果目標 －																								